

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

ドキサゾシン錠 0.5mg 「NS」、ドキサゾシン錠 1mg 「NS」、ドキサゾシン錠 2mg 「NS」、ドキサゾシン錠 4mg 「NS」

一般名： ドキサゾシンメシル酸塩 (Doxazosin Mesilate)	販売名	ドキサゾシン錠 0.5mg 「NS」	ドキサゾシン錠 1mg 「NS」	ドキサゾシン錠 2mg 「NS」
	形状(製剤写真等)			

※ドキサゾシン錠 4mg 「NS」の写真は省略しています

1.どんな薬

- この薬は、血管を広げて血の流れをよくし、血圧を下げる働きがあります。体の中にある「交感神経」というしくみの一部の「血管を細くするスイッチ ($\alpha 1$ 受容体)」の働きを弱めることで、血管を広げて血圧を下げます。主に、高血圧の人や、^{かつしよくさいぼうしゅ}褐色細胞腫という病気で血圧が高くなる人の治療に使われます。[血圧降下剤]

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・過去にドキサゾシン錠「NS」に含まれる成分で過敏症*のあった人
 - *過敏症：体がゾクゾクして寒く感じる、ふらつき、汗をかく、熱が出る、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる、唇のまわりがはれる、息がしにくいと感じる、かゆみ、皮ふにブツブツができる
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には一緒に使用する場合に注意が必要な薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
力が抜けてだるく感じる、めまい、ふらつき、立ったときにめまいやふらつきを感じる、気を失う	^{きりつせいていけつあつ} 起立性低血圧

- この薬を飲み始めたときや急に薬の量を増やしたときに、立ちくらみやめまい、脱力感、汗が出る、動悸などの症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。
- 高所作業、自動車運転など：この薬を飲み始めたときや急に薬の量を増やしたときに、めまいなどがあらわれることがあるので、高い所の作業や自動車運転などの危険を伴う操作は、十分に注意してください。

4.ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較的良好にみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
寝ている状態から起きあがったときや、座った姿勢から立ちあがったときに急にめまいを感じる	起立性めまい
体がふわふわと浮いているような感じがする、ふらつき、頭がグルグルと回っている感じがする	めまい
頭が痛い、頭が重い感じがする	頭痛・頭重

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。
この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：日新製薬株式会社 安全管理部

販売会社：第一三共エスファ株式会社 (<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>